



栄研

News Release

2025 年 12 月 10 日

各 位

会社名 栄研化学株式会社
代表者名 代表執行役社長 瀬川雄司
コード番号 4549 東証プライム

体外診断用医薬品

『Loopamp® マラリアPan検出試薬キット』

『Loopamp® マラリアPf検出試薬キット』

『Loopamp® マラリアPv検出試薬キット』

3項目同時新発売のお知らせ

栄研化学株式会社（本社：東京都千代田区）は、2025年8月21日付で国内製造販売承認を取得したマラリア原虫検出用『Loopamp® マラリアPan検出試薬キット』、熱帯熱マラリア原虫用『Loopamp® マラリアPf検出試薬キット』および三日熱マラリア原虫用『Loopamp® マラリアPv検出試薬キット』を、12月26日より発売いたします。

マラリアは、世界三大感染症の一つで、2023年には世界中で推定 2 億 6300 万件のマラリア感染と 59 万 7000 件のマラリア死亡が発生しており、依然として深刻なグローバルヘルスの脅威であり、課題となっています（WHO World malaria report 2024 より）。現在汎用されている顕微鏡法やイムノクロマト法では、マラリア患者を見逃してしまうケースがあり、より高感度かつ高精度でマラリアを検出できる技術の開発が求められてきました。

本試薬は、遺伝子増幅法であるLAMP法の迅速・高感度の特長を活かし、当社の『リアルタイム濁度測定装置 LoopampEXIA』を用いて、検体より抽出した核酸から40分でマラリア原虫を高感度に検出できます。検体前処理を含めて1時間以内に結果を報告することが可能です。

検体前処理（核酸抽出・精製）には、Loopamp® 結核菌群検出試薬キットで用いている『Loopamp PURE DNA抽出キット』を使用し、全血から簡易に核酸を抽出できます。

さらに、LAMP法による遺伝子検査の高感度化により1原虫DNAの検出を実現したことから、より適切な治療を迅速に開始できるだけでなく、無症候感染者の発見や早期治療、感染拡大防止にも貢献できると考えています。

今後は、遺伝子増幅法を用いたマラリア診断キットの有用性を実証し、ゼロマラリアに向けて、国際調達実現を進めてまいります。

以上

[製品概要]

製品名：Loopamp®マラリア Pan 検出試薬キット

Loopamp®マラリア Pf 検出試薬キット

Loopamp®マラリア Pv 検出試薬キット

希望納入価格：各 57,600 円（税別）

包装単位：各 48 テスト分



左より Loopamp®マラリア Pan 検出試薬キット、Loopamp®マラリア Pf 検出試薬キット、
Loopamp®マラリア Pv 検出試薬キット

本件に関するお問い合わせ先

【ニュースリリースに関するお問い合わせ先】

栄研化学株式会社 経営戦略室サステナビリティ推進部

TEL:03(5846)3379 e-mail:koho@eiken.co.jp

ホームページ <https://www.eiken.co.jp>

【製品に関するお問い合わせ先】

栄研化学株式会社 営業統括部マーケティング室マーケティング推進三部

TEL:03(5846)3287 e-mail:lamp@eiken.co.jp

【販売に関するお問い合わせ先】

栄研化学株式会社 営業管理室管理部

TEL:03(5846)3264